

# 小倉山通信

平成28年6月16日

角館中学校ホームページ [http://www.city.semboku.akita.jp/sc\\_kakuchu/](http://www.city.semboku.akita.jp/sc_kakuchu/)角館中学校ブログ <http://19850424.at.webery.info/>

No.11 通巻55

## 大曲仙北中学校総合体育大会壮行式挙行

6月15日(水)、大曲仙北中学総合体育大会壮行式が、多数の保護者の皆様、角館小、中川小、白岩小の6年生をお迎えして、盛大に行われました。

選手入場から始まり、これまでの部活動の軌跡を映像で振り返り、3年部の先生方の激励パフォーマンス、そして全校応援、小学生からの激励の言葉、実行委員長激励の言葉、各部代表決意の言葉、くす玉披露、校長激励の言葉、選手退場でした。

中でも印象的だったのは、選手代表のあいさつの素晴らしさはいつにも増して歯切れと思いが詰まっております。小学生、中学生激励の言葉も柔らかな中にも芯のあるスピーチでした。そして、校長あいさつの前に、今まで、この壮行式のために、いろいろな部署で準備をしてくれた文化部の生徒の皆さんが全員紹介されました。とても温かな雰囲気となりました。

校長あいさつでは、3つのことを話しました。

- 1 心を一つに。ベンチも応援席も選手も全員が一つになって戦うという姿勢を貫いてほしい。
- 2 ピンチはチャンス。ピンチの後に必ず、チャンスが来る。それを信じてピンチをしのいでほしい。
- 3 がんばれ、について。最近、さだまさしの曲「風に立つライオン」の映画を見て、その中で一人の医師が長崎大学からケニアに研究に派遣されます。派遣されている中で戦争で負傷した戦士の治療にあたる傷病所に、更に派遣されます。その傷病所には、小さな子供が地雷に向かって歩かされて足を飛ばされたり腕を飛ばされたり、そして内戦のために、負傷した戦士が毎日のように運び込まれてきます。医師は、毎日毎日、傷病の患者の治療にあたって、いつしかそんな自分の姿に打ち砕かれてしまうようになります。そして、毎晩、アフリカの大地に向かって「がんばれ！がんばれ！がんばれ！」と叫びます。ある日、日本人の看護師が、「先生は毎日、がんばれ、と叫んでいますね。みなさんにがんばれ、と言っているのですね」と言ったら『「がんばれ」という言葉は、人に向かって言う言葉じゃあないんだ。自分自身に向かって言う言葉なんだ。だから自分に『がんばれ』と叫んでいるんだ』そうなのです。がんばれ、は自分自身に向かって叫ぶ言葉だったんですね。最後に、この大会で、友達とそして自分自身

に対して、がんばれ、を。がんばれ～！がんばれ～！がんばれ～！



## 齋藤憲三・山崎貞一顕彰会 認定書

6月15日(水)、齋藤憲三・山崎貞一顕彰会のいわゆる「齋藤憲三賞」の認定式が秋田市のビューホテルであり、本校の科学部顧問藤原恭子先生と小林陽さんが出席して認定書をいただけてきました。

研究課題は

### 「溶岩の流れ方の観察」防災とからめての観察

です。小林さんは、事前にスピーチもしくは質疑応答をお願いされていました。実際に認定書をいただけてからスピーチを行ったのは小林さん一人だったそうです。自分たちの科学部で行いたいことを十分に説明することができたと帰ってきてから報告してくれました。研究助成金12万円をいただきました。

科学部でテーマ追究の研究を行い、理科研究発表会で発表する運びとなります。どんな研究報告になるか今から楽しみです。



## 第5回 翠星ブラッシュアップ (2年生学年集会) 開催

6月10日朝に、第5回翠星ブラッシュアップを開催しました。今回のテーマは「郡市総体に向けての意気込み」です。3名の発表と感想のスピーチをお届けします。

### ○A組 高橋寿成さん

私は野球部に所属しています。今度の大会で負けてしまえば先輩達は引退してしまいます。引退させないためにも一日の練習を大切にしていきたいです。私は2年生です。1年生の先輩として3年生に信頼してもらえる選手になりたいです。そのためにも仕事を積極的にやり、生活面でも先生やチームに迷惑をかけないようにしたいです。そしてチームに少しでも貢献し、優勝して先輩達と野球を一緒にやっていきたいです。

### ○B組 鈴木健流さん

私はテニス部に所属しています。団体戦には出ませんが個人戦に出ます。前衛か後衛かは分かりませんが、将太さんとペアを組んでいます。ストロークを特に頑張りたいし、サーブは、基本なのでミスのないようにしたいです。そして一つでも勝ちたいです。3年生は最後の郡市総体なので一生懸命応援やサポートをしたいです。

### ○C組 児玉文汰さん

柔道部の今年の総体は、3年生がいなくて、2年生だけで戦います。3年生が相手だからと言ってチーム全員がマイナスの気持ちになると団体戦は負けます。しかし、一人一人が勝つという意識をもち、団体戦は勝てると思います。個人戦では、自分がチームのキャプテンとしてみんなが後に続くように、内容のある試合をしなければいけません。そのため大きな声を出して相手に臨みたいです。自分の競技だけではなく、翠星学年全員のことを心の中で応援したいです。

感想発表です。

### ○A組 鈴木飛来さん

私は総体には出ないのですが、総体に出る人になったら頑張ってもらいたいと思いました。

### ○B組 佐々木竜生さん

私は、空手をやっています。空手の試合も近いので文汰さんのように大きな声を出して相手に臨みたいと思いました。そして、私は文化部なので総体には出ませんが、総体に出る人をしっかり応援したいと思います。

### ○C組 黒澤伶菜さん

私は英会話部に所属しています。去年と同じで応援を頑張りたいです。文化部の中で大きな声で応援を頑張りたいです。

この後、3年生による応援練習一三三七拍子の練習がありました。

## メンタルを強くするには

6月13日(月)、3年生体育の時間に、濱田スクールカウンセラー(SC)をお呼びして、スポーツや切羽詰まった時に心を落ち着かせる方法を昨年度に続けて、今回も行いました。1時間目は3AB組、3時間目は3CD組でした。

濱田SCから理論を学び、実際にペアになって、その方法を確かめました。昨年度の野球大会では、この方法を実際に行っていた場面がありました。

身体を鍛えて、心を鍛える。今週末に向けて、今まで身体を鍛えてきましたが、残された期間、さらに心の充実を図っていきたいです。

## ◎ 第12回オープントーナメント武心会空手道選手権大会 結果

6月5日(日)本校体育館 「震災復興チャリティー大会 第12回オープントーナメント武心会 第10回東北ウェイト制ジュニア 実践空手道選手権大会2016」が開催されました。選手だけで300名程、保護者、参観者を合計すると1000人もの方々が体育館で熱戦を参観しました。

本校関係者の結果をお知らせします。

- ・中学2・3年男子軽量級第3位 佐々木竜生さん (武心会角館本部：角館中学校2年生)